

長野原警察署協議会議事録

(令和7年度第2回定例会議)

開催日時	令和7年9月25日(木) 午後3時から午後4時10分までの間		
開催場所	長野原警察署 大会議室		
出席者	委員 (定数5人)	宮崎会長 黒岩委員 安齊委員 楢爪委員 小林委員	計 5 人
	警察	田島署長 津久井副署長 廣田会計課長 木部生活安全課長、 江黒地域課長 中島刑事課長 恩田交通課長 外処警備課長、 警務係員	計 9 人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 挨拶概要</p> <p>(1) 会長挨拶 第2回定例会議に出席いただき感謝申し上げます。本会議は、管内の懸案事項、課題について意見を出し合い、住民が安心、安全に暮らせるようにすることが目的である。有意義な話し合いになればと思う。</p> <p>(2) 署長挨拶 本日は、特に「野生獣出没時の対応」、「行方不明者等への対応」について、協議会委員の皆様からご意見をいただきたい。</p> <p>2 協議 (○～委員、●～署長等)</p> <p>(1) 諮問事項 「野生獣(クマ、シカ、イノシシ等) 出没時の対応」、「行方不明者(自救無能力者、認知症等) への対応」について、委員に諮問したところ、次の意見等がなされた。</p> <p>ア 野生獣(クマ、シカ、イノシシ等) 出没時の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クマの出没時には、戸外にも周知できるよう防災無線活用による注意喚起、パトロールによる広報が有効ではないか。〔意見〕 ● 管内町村役場に確認したところ、野生獣の民家付近への出没等、人への直接被害が予想される場合に防災無線で注意喚起をしているとのことであった。〔回答〕 ○ 人への被害が予想されない場合でないと防災無線等で知らせないのか。〔質問〕 ● クマ等の出没情報に関しては町村担当部門と共有を図っているが、防災無線による注意喚起は当該町村の判断によるものであるのご理解願いたい。〔回答〕 ○ 野生獣に遭遇した場合、「落ち着いて後ずさり」、「急な動きをしない」等と言われるが、そもそも遭遇しないためにどうしたらよいか。野生獣が近くにいるとわかるサインや痕跡があるのかも教えていただきたい。〔質問〕 ● 野生獣に遭遇しないためには、その習性を知ることが有効であると考え。報道等によれば野生獣の食料となるものの管理も重要とされている。〔回答〕 ○ クマスプレーの効果はどうか。〔質問〕 ● 効果はあると考えるが、その使用方法をよく理解して活用することが重要と考える。〔回答〕 ○ 狩猟に関し、動物の保護団体等からクレーム等はないか。〔質問〕 			

- そのような意見は寄せられていない。〔回答〕
- 観光客に散歩コースを案内したが、後から「コース上に『熊出没注意』の看板が掲出されていたため散歩を断念した」と言われたことがあった。看板による注意喚起は必要だが、そのために人が来なくなることは避けるべきである。〔意見〕
- 看板設置場所は実際のクマ出没地であり、危険を認識していただくためにも必要であるとする。今後も町村の担当部署と連携し様々な方法で注意を喚起していきたい。〔回答〕

なお、協議の結果、協議会として、「警察は、あらゆる活動を通じ、管内住民及び県外者に向け野生獣への対応要領を周知するよう努めること。」という答申がなされた。

イ 行方不明者（自救無能力者、認知症等）への対応について

- 保護において、自救無能力、認知症等でない場合の保護理由は何か。〔質問〕
- 様々あるが、主なものと自傷他害行為をするおそれのある場合がある。〔回答〕

なお、協議の結果、協議会として、「警察は、行方不明者発見のため執りうる手段を十分に活用するとともに、必要に応じて管内住民に情報提供して連携する等、早急な行方不明者の安全確保に努めること。」という答申がなされた。

(2) その他質疑等

- 財布等を拾って届ける場合に入れ物だけで現金がないと、警察から疑われるのではないかと不安になる。そのため、落とし物を拾うこと自体敬遠しがちである。〔意見〕
- 受理時に拾得状況等を詳しく聞くが、拾得者は基本的に善意の第三者であり、届出していただいた方に対し始めから不信感や疑いを持って対応することはないので御協力願いたい。〔回答〕
- 以前かばんの落とし物を見つけたが、周りの目が怖くて拾えなかった。〔意見〕
- 拾得に抵抗ある場合、警察官が臨場するので是非通報していただきたい。〔回答〕
- 庭木が高い位置で道路にはみ出しているような場所では、大型車が枝を避けるのにセンターラインを越えて進行する場合があります。危険に感じている。〔意見〕
- 道路上の危険箇所は道路点検やパトロールで把握するよう努めているが、管内全ての道路までは把握しきれないため、通報していただくとありがたい。通報に基づき早急に確認し、改善するよう努めたい。庭木の場合、木の所有者に剪定や除去等を依頼するため、必要に応じ道路管理者と情報共有して対処していきたい。〔回答〕
- ハッ場あがつま湖ができてから自殺者が増えたように思われる。自殺防止対策を教えてください。〔意見〕
- ハッ場あがつま湖に限らず、自殺企図や自傷行為等の通報があった場合には、直ちに現場急行して保護するなどの対応を執っている。また、様々な危険が懸念される場所に対しては重点的にパトロールを実施するなど警戒を強化していることから、危険性が認められる事案等を認知した場合には、直ちに警察への通報をお願いしたい。〔回答〕
- 無免許運転、飲酒運転、逆走等のニュースを度々見かけるが、実際に逆走車両に2回遭遇したことがある。特に夜間に多いと感じており、取締りをしてもらいたい。〔意見〕
- 逆走等、対向車線にはみ出したことが原因の交通事故は、管内でも国道等で発生している。引き続きドライバーの緊張感を高めるような効果的な警戒活動や交通指導取締りを行っていきたい。〔回答〕

4 署長閉会挨拶

貴重な意見をいただき、とても有意義な時間となった。今回の議事で共通することは「県外者への対応方法も十分検討する必要がある」ということである。その対策は警察だけで

はできず、関係団体や住民の皆様の御協力が必要不可欠である。当署は山間にあるが、世間や時代から取り残されないよう意識を高く持って活動をしていきたい。定例会議以外でも御意見・御質問等あれば、いつでも御相談いただきたい。

5 備考

次回の定例会議は令和7年12月4日に開催予定とした。